

家庭での学習指導に最適 つまづきやすいポイントを丁寧に解説

『中学入試 まちがえるところがすっきりわかる』シリーズ

「算数文章題」「算数図形」「国語文章読解」「理科」「社会」5冊同時刊行

教育出版の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾文夫、以下旺文社)は、中学入試対策の基礎レベルで間違いやすいポイントに重点を置いた問題集『中学入試まちがえるところがすっきりわかる』シリーズを6月23日に刊行します。

子どもは学習のどこでつまづくのか?親子で取り組める中学入試対策書

中学入試対策書はこれまでも数多く刊行されてきましたが、学習上の基本事項に重点を置いたものはほとんどない状況です。子どもの学習をサポートする保護者にとっても「どこでつまづくのか」がわかりづらく、適切な指導が難しいことが問題でした。そこで、これから中学入試勉強を始める児童自身が無理なく使え、保護者にも学習のポイントがわかりやすい中学入試対策書の刊行が待たれていました。

本書は、間違いやすいポイントを丁寧に解説しており、これから受験を検討する親子にはもちろん、つまづきを感じている児童の追い付き学習や、塾などで苦手になった分野の補習にも最適な対策書となっています。

【書籍概要】

『中学入試 まちがえるところがすっきりわかる』シリーズ

科 目 : 算数文章題、算数図形、国語文章読解、理科、社会
 体 裁 : B5判 2色 144ページ(算数図形のみ 128ページ)
 刊 行 日 : 2011年6月23日
 定 価 : 924円(税込)
 対 象 : 小学校 4・5・6年生



※次ページで「すっきりわかる」のポイントを解説しています!

【本シリーズのポイント】 ……算数文章題の場合

■実際の入試に対応、「できる順」でポイントを押さえる

- ① 旺文社の人気入試問題集「できる順」のノウハウを採用
- ② すべての科目、単元において実際に出题された入試問題を掲載。実戦力に絞った学習ができます
(※2010年度までに出題された全国の中学入試問題から厳選しています)

■解説(とき方をおぼえよう!)⇒例題(やってみよう!)⇒応用(おさらいしよう!)の3ステップを見開きで

- ③ とき方をおぼえよう! : 間違えやすかつまずきやすいポイントをしっかり解説します
- ④ やってみよう! : ポイントを押さえながら例題で基礎力をつけます
- ⑤ おさらいしよう! : 実際の入試問題にチャレンジして応用力を養います

■つまずくポイント「ここが もやっと」

- ⑥ 苦手の原因となるつまずきのポイントをわかりやすく解説します

■算数は「図で考える」ことを重視した構成

- ⑦ 面積図や天秤図など図表をふんだんに活用した、目で見て理解できる詳しい構成です

16 面積図で解く つるかめ算? ①

② できる順 ★★★

代金は面積で表そう

その1 とき方をおぼえよう! ③

問題 1個80円のアメと1個50円のガムを合わせて20個買ったところ、代金の合計が1360円になりました。このとき買ったアメは何個ですか。
(法政大附中) ②

アメ 80円 ガム 50円 代金 1360円

20個

⑥ **ここがモヤッと** ●●● 全部アメだったら…と考えるとつるかめ算かな…
面積=たて×横なので、3つの量がかけ算とその答えで表されるものは面積図にできる。
支払う代金を面積と考えることができるんだね。

⑦ **見てわかる図** ●●● 代金は面積で表せる!

アメ 80円 ガム 50円

アメの代金 ガムの代金

合体!!

80円 1360円 50円

20個

とき方、コレタケ

アの面積は、 $50 \times 20 = 1000$ (円)
イの面積は、 $1360 - 1000 = 360$ (円)
また、イのたての長さは、 $80 - 50 = 30$ (円)
よって、イの横の長さは、 $360 \div 30 = 12$ (個)
これはアメの個数。
答え 12個

その2 やってみよう! ④ 答え⇒別冊 P.7

問題 1本60円の鉛筆と1本100円のボールペンを合わせて15本買ったところ、ちょうど1180円でした。鉛筆は、本買ったことになりました。
(相模女子大中学部)

えんぴつとボールペンの代金を図に表そう!

① 円 イ 100円 アの面積 = ④ × ⑤ = ⑥ (円)

60円 鉛筆の代金 ボールペンの代金 イの面積 = ⑦ - ⑧ = ⑨ (円)

③ 本 鉛筆1本とボールペン1本のねだんの差は、

⑥ - ⑧ = ⑩ (円) すると、イの横の長さ (= ボールペンの本数) は、

⑨ ÷ ⑩ = ⑪ (本) よって、鉛筆の本数は、

⑬ - ⑪ = ⑫ (本) 答え (本)

その3 おさらいしよう! ⑤ 答え⇒別冊 P.7

問題 1本70円の鉛筆と1本110円のサインペンを合わせて22本買い、5000円出したら、おつりが3180円でした。このとき、鉛筆は何本買いましたか。
(山崎学園中)

【会社概要】

社名: 株式会社 旺文社
 代表者: 代表取締役 赤尾 文夫 設立: 1931年10月1日
 本社: 〒162-8680 東京都新宿区横寺町 55 / TEL: 03-3266-6400
 事業内容: 教育・情報をメインとした総合出版と事業
 URL: <http://www.obunsha.co.jp/>



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当: 山縣 (ヤマガタ) ・三澤 (ミヅ)

TEL:03-3266-6495 FAX:03-3266-6849 E-mail: pr@obunsha.co.jp